



日経産業新聞

2006年(平成18年)
10月26日
木曜日

Oriental motor

NIKKEI BUSINESS DAILY



■NIKKEI NET アドレス <http://www.nikkei.co.jp/> ■日経産業新聞ホームページ <http://ss.nikkei.co.jp/ss/> ■購読のお申し込み ☎0120-21-4946 <http://www.nikkei4946.com>
土曜・日曜・祝日休刊

最大32時間光る板材

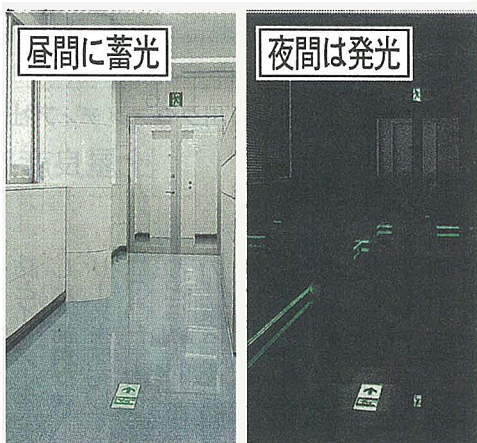
アベイラス 誘導灯向けに増産

壁材や床材を製造、販 売するアベイラス(東京・千代田、酒井三枝子代表取締役)は光を蓄積し

壁材や床材を製造、販 売するアベイラス(東京・千代田、酒井三枝子代表取締役)は光を蓄積し、最大三十二時間、一定の明るさを保ち続ける蓄電ができる工場を新設。電気がなくても光り続ける性質を生かし、壁や床に設置して避難路を示す誘導板としての利用を拡大する。

石英などで作った板材の中で光を乱反射させて、長時間光を出し続ける。地下鉄駅の壁面の明板として使うことを認め、長期間光を出し続ける。地下鉄駅の壁面の明板として使うことを認め、長期間光を出し続ける。地下鉄駅の壁面の明板として使うことを認め、長期間光を出し続ける。

非常口の場所を知らせる誘導装置は、暗くなっても視認できるよう電気を使ったものが一般的。蓄光板材は配線が不要でどこにでも設置でき、電力消費も減らせる。消防庁の外郭団体から避難設備としての認定を受けたため、興銀リースや関電工、きんでんなど大手工事会社を通じた販売も始め、年間十万余の取売を目指す。横浜市営地下鉄の駅や、山口宇部空港などへの導入実績がある。倉庫など光源がない場所では使えない。消防署が誘導板として使うことを認めた場所を利用する。ビルや公共施設などの誘導灯としてだけでなく、避難場所などを示す屋外に設置する標識としての利用も目指す。



電気が不要で光の入る場所への設置なら一定の明るさを保ち続ける